

選定基準別提案内容と事業実績の確認

施設名	東高根森林公園
指定管理者名	株式会社石勝エクステリア
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日
施設所管課	都市公園課（横浜川崎治水事務所川崎治水センター）

選定基準大項目	評価項目				審査（評価）の視点（C）	提案内容（D）	指定期間 令和4年度の事業実績（E）	所管課による課題分析等（F）	事業実績の確認方法（G）			
	選定基準中項目（A）	小項目（B）	配点	選定時の評価点					実績報告書	現地※	その他	
I サービスの向上	(1)	指定管理業務実施にあたっての考え方、運営方針等	基本姿勢及び管理運営方針	5	5	指定管理業務全般を通じた団体等の総合的な運営方針、考え方	〇 地球温暖化や生物多様性の保全などの環境問題に加え、少子高齢化、大規模災害への備え、地域の活性化など非常にデリケートで複雑な諸課題の解決に貢献する環境創造企業として取り組む。	概ね事業計画どおり適切に実施された。 ・来園者へのサービス向上や地域との連携、安全・衛生面の向上や循環型社会へ貢献活動を意欲的に行った。	・提案書のとおり概ね適切に運営されており、アンケートでも好意的な意見が多い。	○	○	・月例報告 ・聞き取り
						公園固有の価値や特性を踏まえた管理運営方針	〇 事業コンセプトとして「自然と歴史がつむぎあう、未来につながる東高根の社づくり」を掲げ、「自然と遺跡が伝える地域文化の継承」「県民の資産を継承する地域の連携と協働の拡大」「公園の魅力を上向きに引き付ける公園の強みを発信」「利用促進と自然保全のバランスを取る質の高い管理運営」「安全安心を形成する信頼される管理運営」「何度も訪れたいと感じるパークマネジメントの展開」、これら6つの管理運営方針に基づき運営を行う。	概ね事業計画どおり適切に実施された。 ・地域団体や近隣住民、ボランティアと協力してイベントを行った。 ・適正な樹木の管理を行った。	・提案書のとおり概ね適切に運営されており、アンケートでも好意的な意見が多い。 ・指定管理者がボランティア団体「東高根グリーンパートナーズ」を発足させ、植栽管理や園内清掃、ワークショップ等を実施したことも評価できる。引き続き、活動の充実に期待する。 ・ナラ枯れなどで倒木や落枝などを未然に防ぐよう、引き続き、しっかりとしたパトロールの実施を期待する。	○	○	・月例報告 ・聞き取り
						利用者や地域住民、環境等に配慮した管理運営方針	〇 利用者や地域住民、環境等に配慮した管理運営方針として、「来園者にやさしい、誰もが安心して利用できる公園づくり」「公園隣接者等への情報発信と地域連携の充実」「安全安心及び衛生環境の向上」「循環型社会への取り組み」に取り組む。	概ね事業計画どおり適切に実施された。 ・今後の保全管理の方向性となる「自然環境保全ミーティング」を発足させ、討議を3回実施した。 ・施設の清掃及び警備について問題なく行った。	・提案書のとおり概ね適切に運営された。 ・「自然環境保全ミーティング」の討議に必要な植生調査も実施し議論を深めたことも評価できる。 ・安全安心の向上への更なる取組に期待する。	○	○	・月例報告 ・聞き取り
						業務の一部を委託する場合の考え方、業務内容等（委託先の選定方法、県内（地域）企業への委託の考え方）	〇 日常的な管理作業等は、管理スタッフによるきめ細やかな対応を行うことを基本とし、法令に基づく業務、専門技術・資格等を要する業務等は委託することとし、県内企業への優先発注を基本とする。	概ね事業計画どおり適切に実施された。 ・樹木医や大学教授等専門家に積極的に意見を貰い、公園の管理運営に反映した。 ・パークプロデューサーを設置し、地域主体のネットワークを形成した。	・提案書のとおり委託先が選定された。 ・引き続き、専門家の意見やパークプロデューサーの意見を反映した公園の管理運営に期待する。	○	○	・月例報告 ・聞き取り
	(2)	施設の維持管理	都市公園施設及び植物の維持管理業務の実施方針	10	9	公園の特性と課題を踏まえた維持管理の考え方	〇 公園の特性や維持管理上の課題を踏まえ、「シラカシ林及び東高根遺跡を保全する植栽管理の推進」や「湿生植物園やユリ園での植物の保全育成方針の設定」等、5つの実施方針を設定し、適切な維持管理を推進する。	・事業計画どおり「自然環境保全ミーティング」を発足させ、討議を3回実施した。	・実施方針を設定し、維持管理の推進の早期実施が望まれる。	○	○	・月例報告 ・聞き取り
						施設保守点検業務、小破修繕業務等の実施方針	〇 施設の長寿命化を基本とし、四半期ごとに実施する施設のセルフモニタリングにより施設等の点検を実施し、その結果に基づき、修繕更新を計画的に実施する。また、日常的な巡回パトロールを毎日実施し、施設の状態を常に把握し、快適に利用できる公園の施設環境をつくる。	・事業計画どおりセルフモニタリング、日常パトロールが実施された。 ・提案のとおり施設管理カルテの作成、園内サインのデザイン統一が実施された。	・セルフモニタリングの指摘に速やかに対応した。 ・見落としがないよう丁寧な日常パトロール実施が望まれる。	○	○	・月例報告 ・聞き取り
						清掃業務、受付業務、警備業務等の実施方針	〇 清掃は管理基準に合わせて計画的に実施していくと共に、汚れていたら清掃することを基本に、いつ来てもキレイで清潔と言われるレベルを目指し、利用者が多い時期は、清掃の巡回頻度を上げて対応する。 〇 受付対応では常に清潔な環境を心掛け、公園のインフォメーション機能として正確な情報をいつでも発信できる体制とし、また、ホスピタリティのある接客対応を基本とし、接客マナー研修等を実施することで、接客スキルの向上を図る。 〇 警備員による人的巡回を毎日行い、公園のセキュリティレベルを上げ、犯罪を発見した場合は、連絡体制により現場に駆け付け、警察への対応を行う。	・提案に基づき、トイレのリフレッシュ清掃が実施された。 ・事業計画どおり、接客研修を全員受講するなどサービス向上に努めた。 ・警備員による夜間巡回警備を毎日実施した。	・提案書のとおり概ね適切に運営されている。 ・利用者のサービス向上や安心安全に寄与する取組を、引き続き、継続することを期待する。 ・利用者満足度調査の結果より、利用者の満足度が高い割合が8割占めており、次年度も継続することを期待する。	○	○	・月例報告 ・聞き取り
	(3)	利用促進のための取組、利用者への対応、利用料金	利用促進の取組	10	8	樹林地や草地管理、樹木、芝生、草花などの植物管理業務等の実施方針	〇 有識者を座長とする「自然環境保全ミーティング」を発足して植生調査等を行い、今後の保全管理の方向性となる「東高根森林公園保全管理指針」を作成して、ゾーンごとの特性と課題をふまえ、ボランティアとも連携しながら、保全管理を進める。	・事業計画どおり自然環境保全ミーティングを発足し、3回の討議が実施された。	・討議内容が、今後の維持管理等に活用されることを期待するとともに、実施方針を設定し、維持管理の推進の早期実施と、自然環境保全ミーティング結果を反映した管理運営に期待する。	○	○	・月例報告 ・聞き取り
						公園の特性や利用状況（繁忙期・閑散期等）、新しい生活様式などの社会状況に応じて、多くの利用を図るために実施する事業の実施方針、内容等（有料施設は除く）	〇 多くの人に利用される魅力ある公園に向けて、「公園の環境を活かした利用促進」「健康志向のアクティブな利用促進」「公園特性を活かした利用促進」など5つの方針のもと、年間を通じた様々なイベントを、多種多様な主体との連携と協働を基本として実施する。	・公園自然体験、花育教室、ボタニカルアート教室、芝生でヨガ体験、バラスポーツ体験、ポールウォーキング教室、田んぼの教室、フォトコンテスト等が提案どおり実施された。 ・収穫体験イベントを計画していたが、雨天のため実施できなかった。	・ヨガ体験やポールウォーキング教室など、希望者全員が参加できていない人気イベントは、開催回数を増やす等の対応が望まれる。 ・天候不良のため中止となった収穫イベントの代わりに、屋内でクラフト体験教室を急遽実施するなど、利用者目線に立った対応は評価できる。引き続き、イベントの充実に期待したい。	○	○	・月例報告 ・聞き取り

評価項目					審査(評価)の視点 (C)	提案内容 (D)	指定期間 令和4年度の事業実績 (E)	所管課による課題分析等 (F)	事業実績の確認方法 (G)				
選定基準 大項目	選定基準中項目 (A)	小項目 (B)	配点	選定時の 評価点					実績報 告書	現地※	その他		
I サービスの向上	(3)	利用促進のための取組、利用者への対応、利用料金	利用促進の取組	10	8	<ul style="list-style-type: none"> ○ 駐車場の運営について、季節による繁忙期、土日祝日やイベント開催時は、公共交通機関利用の呼びかけ、正面入り口の混雑緩和に取り組む。 ○ 来園者の熱中症予防や利便性の向上を目的に自動販売機を設置する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 駐車場の運営について、季節による繁忙期、土日祝日やイベント開催時は、公共交通機関利用の呼びかけ、正面入り口の混雑緩和に取り組む。 ○ 来園者の熱中症予防や利便性の向上を目的に自動販売機を設置する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 駐車場の運営について、季節による繁忙期、土日祝日やイベント開催時は、公共交通機関利用の呼びかけ、正面入り口の混雑緩和に取り組む。 ○ 来園者の熱中症予防や利便性の向上を目的に自動販売機を設置する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 駐車場の運営について、季節による繁忙期、土日祝日やイベント開催時は、公共交通機関利用の呼びかけ、正面入り口の混雑緩和に取り組む。 ○ 来園者の熱中症予防や利便性の向上を目的に自動販売機を設置する。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ○ 月例報告 ○ 聞き取り
						<ul style="list-style-type: none"> ○ 「広報担当スタッフ」を専任し、広報業務を強化すると共に、公式WEBサイトのリニューアルや周辺施設との連携や、周辺地域で実施されるイベントへの参加等、外部への情報発信を積極的に実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「広報担当スタッフ」を専任し、広報業務を強化すると共に、公式WEBサイトのリニューアルや周辺施設との連携や、周辺地域で実施されるイベントへの参加等、外部への情報発信を積極的に実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「広報担当スタッフ」を専任し、広報業務を強化すると共に、公式WEBサイトのリニューアルや周辺施設との連携や、周辺地域で実施されるイベントへの参加等、外部への情報発信を積極的に実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「広報担当スタッフ」を専任し、広報業務を強化すると共に、公式WEBサイトのリニューアルや周辺施設との連携や、周辺地域で実施されるイベントへの参加等、外部への情報発信を積極的に実施する。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ○ 月例報告 ○ 聞き取り
						<ul style="list-style-type: none"> ○ 来園者の利便性と楽しめる賑わいを提供するため、パークセンター内や園内広場等で軽食やソフトドリンク等の提供を、自主事業で行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 来園者の利便性と楽しめる賑わいを提供するため、パークセンター内や園内広場等で軽食やソフトドリンク等の提供を、自主事業で行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 来園者の利便性と楽しめる賑わいを提供するため、パークセンター内や園内広場等で軽食やソフトドリンク等の提供を、自主事業で行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 来園者の利便性と楽しめる賑わいを提供するため、パークセンター内や園内広場等で軽食やソフトドリンク等の提供を、自主事業で行う。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ○ 月例報告 ○ 聞き取り
						<ul style="list-style-type: none"> ○ 利用料金の設定、減免の考え方(有料施設がある場合のみ) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 該当なし。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 該当なし。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 該当なし。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ○ 月例報告 ○ 聞き取り
	(3)	利用促進のための取組、利用者への対応、利用料金	利用者対応・サービス向上の取組	5	4	<ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもからお年寄りまで、誰もが安心して安全に利用できる公園運営を目指して、全てのスタッフがおもてなしの意識を持って公園運営を行う。来園者との接点や、コミュニケーションを大切に考えたホスピタリティ溢れる接客や対話を行い、地域に愛される公園運営を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもからお年寄りまで、誰もが安心して安全に利用できる公園運営を目指して、全てのスタッフがおもてなしの意識を持って公園運営を行う。来園者との接点や、コミュニケーションを大切に考えたホスピタリティ溢れる接客や対話を行い、地域に愛される公園運営を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもからお年寄りまで、誰もが安心して安全に利用できる公園運営を目指して、全てのスタッフがおもてなしの意識を持って公園運営を行う。来園者との接点や、コミュニケーションを大切に考えたホスピタリティ溢れる接客や対話を行い、地域に愛される公園運営を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもからお年寄りまで、誰もが安心して安全に利用できる公園運営を目指して、全てのスタッフがおもてなしの意識を持って公園運営を行う。来園者との接点や、コミュニケーションを大切に考えたホスピタリティ溢れる接客や対話を行い、地域に愛される公園運営を行う。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ○ 月例報告 ○ 聞き取り
						<ul style="list-style-type: none"> ○ サービス向上のために利用者ニーズ・苦情の把握及びその内容の事業等への反映の仕組み等 	<ul style="list-style-type: none"> ○ サービス向上のために利用者ニーズ・苦情の把握及びその内容の事業等への反映の仕組み等 	<ul style="list-style-type: none"> ○ サービス向上のために利用者ニーズ・苦情の把握及びその内容の事業等への反映の仕組み等 	<ul style="list-style-type: none"> ○ サービス向上のために利用者ニーズ・苦情の把握及びその内容の事業等への反映の仕組み等 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ○ 月例報告 ○ 聞き取り
						<ul style="list-style-type: none"> ○ 外国人、障がい者、高齢者等誰もが円滑に施設利用するための、コミュニケーションにおける工夫及び必要に応じた支援の方針 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 外国人への配慮として、外国語版公園マップや基本のQ&Aマニュアルを作成するほか、「ともに生きるかながわ憲章」の趣旨を踏まえ、来園された際に安心して利用しやすく、気軽に憩える環境を整える。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 外国人への配慮として、外国語版公園マップや基本のQ&Aマニュアルを作成するほか、「ともに生きるかながわ憲章」の趣旨を踏まえ、来園された際に安心して利用しやすく、気軽に憩える環境を整える。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 外国人への配慮として、外国語版公園マップや基本のQ&Aマニュアルを作成するほか、「ともに生きるかながわ憲章」の趣旨を踏まえ、来園された際に安心して利用しやすく、気軽に憩える環境を整える。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ○ 月例報告 ○ 聞き取り
						<ul style="list-style-type: none"> ○ 神奈川県手話言語条例への対応 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 神奈川県手話言語条例を踏まえ、当団体の手話に対する意識を向上させる研修などを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 神奈川県手話言語条例を踏まえ、当団体の手話に対する意識を向上させる研修などを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 神奈川県手話言語条例を踏まえ、当団体の手話に対する意識を向上させる研修などを行う。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ○ 月例報告 ○ 聞き取り
	(4)	事故防止等安全管理	日常の事故防止、緊急時の対応	10	8	<ul style="list-style-type: none"> ○ 安全管理マニュアルを整備し、事故の未然防止を図るほか、日常の巡視をはじめ、定期的なセルフモニタリングによる点検、安全パトロール、安全大会等、本公園の特性を踏まえた安全安心を第一に考えた公園運営を徹底して行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 安全管理マニュアルを整備し、事故の未然防止を図るほか、日常の巡視をはじめ、定期的なセルフモニタリングによる点検、安全パトロール、安全大会等、本公園の特性を踏まえた安全安心を第一に考えた公園運営を徹底して行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 安全管理マニュアルを整備し、事故の未然防止を図るほか、日常の巡視をはじめ、定期的なセルフモニタリングによる点検、安全パトロール、安全大会等、本公園の特性を踏まえた安全安心を第一に考えた公園運営を徹底して行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 安全管理マニュアルを整備し、事故の未然防止を図るほか、日常の巡視をはじめ、定期的なセルフモニタリングによる点検、安全パトロール、安全大会等、本公園の特性を踏まえた安全安心を第一に考えた公園運営を徹底して行う。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ○ 月例報告 ○ 聞き取り
						<ul style="list-style-type: none"> ○ これまでの自然地管理での経験と知識、技術を駆使し、定期的な樹林地に入り、点検を実施するとともに、必要に応じて樹林地の育成という観点での識者や樹木医等からの意見も参考にしながら、多面的な取組により、樹木による事故や災害を未然に防ぐ。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ これまでの自然地管理での経験と知識、技術を駆使し、定期的な樹林地に入り、点検を実施するとともに、必要に応じて樹林地の育成という観点での識者や樹木医等からの意見も参考にしながら、多面的な取組により、樹木による事故や災害を未然に防ぐ。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ これまでの自然地管理での経験と知識、技術を駆使し、定期的な樹林地に入り、点検を実施するとともに、必要に応じて樹林地の育成という観点での識者や樹木医等からの意見も参考にしながら、多面的な取組により、樹木による事故や災害を未然に防ぐ。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ これまでの自然地管理での経験と知識、技術を駆使し、定期的な樹林地に入り、点検を実施するとともに、必要に応じて樹林地の育成という観点での識者や樹木医等からの意見も参考にしながら、多面的な取組により、樹木による事故や災害を未然に防ぐ。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ○ 月例報告 ○ 聞き取り
						<ul style="list-style-type: none"> ○ 緊急時の対応方針として、事故や不祥事が発生した場合は、来園者及び利用者の安全確保を第一に迅速な対応を行うと共に、二次災害を防止する対応や、的確な報告と関係機関への情報共有を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 緊急時の対応方針として、事故や不祥事が発生した場合は、来園者及び利用者の安全確保を第一に迅速な対応を行うと共に、二次災害を防止する対応や、的確な報告と関係機関への情報共有を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 緊急時の対応方針として、事故や不祥事が発生した場合は、来園者及び利用者の安全確保を第一に迅速な対応を行うと共に、二次災害を防止する対応や、的確な報告と関係機関への情報共有を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 緊急時の対応方針として、事故や不祥事が発生した場合は、来園者及び利用者の安全確保を第一に迅速な対応を行うと共に、二次災害を防止する対応や、的確な報告と関係機関への情報共有を図る。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ○ 月例報告 ○ 聞き取り
						<ul style="list-style-type: none"> ○ 急病人等が生じた場合の対応 救急救命士等の配置、救命に関する職員研修等 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 急病人の対応は、危機管理マニュアルを備え、訓練することにより適切な対応を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 急病人の対応は、危機管理マニュアルを備え、訓練することにより適切な対応を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 急病人の対応は、危機管理マニュアルを備え、訓練することにより適切な対応を行う。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ○ 月例報告 ○ 聞き取り
(4)	事故防止等安全管理	日常の事故防止、緊急時の対応	10	8	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新型コロナウイルス等の感染症に対する対応方針 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新型コロナウイルスへの対応については、パークセンターでは、自動検温機材の設置、接触個所の適宜消毒等を徹底する。園内各所では、感染症対策としてのマスク着用、ソーシャルディスタンスへの配慮について、園内放送や提示等を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新型コロナウイルスへの対応については、パークセンターでは、自動検温機材の設置、接触個所の適宜消毒等を徹底する。園内各所では、感染症対策としてのマスク着用、ソーシャルディスタンスへの配慮について、園内放送や提示等を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新型コロナウイルスへの対応については、パークセンターでは、自動検温機材の設置、接触個所の適宜消毒等を徹底する。園内各所では、感染症対策としてのマスク着用、ソーシャルディスタンスへの配慮について、園内放送や提示等を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新型コロナウイルスへの対応については、パークセンターでは、自動検温機材の設置、接触個所の適宜消毒等を徹底する。園内各所では、感染症対策としてのマスク着用、ソーシャルディスタンスへの配慮について、園内放送や提示等を実施する。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ○ 月例報告 ○ 聞き取り

評価項目					審査(評価)の視点 (C)	提案内容 (D)	指定期間 令和4年度の事業実績 (E)	所管課による課題分析等 (F)	事業実績の確認方法 (G)				
選定基準 大項目	選定基準中項目 (A)	小項目 (B)	配点	選定時の 評価点					実績報 告書	現地※	その他		
I サービスの向上	(4)	事故防止等安全管理	災害への対応 (事前、発生時)	5	4	異常気象(大雨、台風、熱中症アラート等)への対応方針(事前、初動、発生時、応急復旧時)	○ 大雨や洪水、台風などの気象災害に対してはタイムラインによる事前の備え、初動から発生時、解除後の応急復旧・報告の各段階を迅速かつ適切に対応する。	概ね事業計画どおり適切に実施された。 ・災害時の具体的な行動マニュアルを作成し、定期的な訓練を行った。	・事業計画の注意報発令時の巡回や注意喚起が不十分な点があった。 ・当該年度の反省点を踏まえ、適切に対応することを期待する。	○		○	・月例報告 ・聞き取り
						公園の「震災時対応の考え方」に示す初動体制等への対応	○ 震災時には、県の「震災時対応の考え方」に沿った行動を基本とし、指定管理者として求められる対応を執行する。また、団体本部に「本部災害対策本部」を開設し、情報収集と支援体制を構築し、公園で行う応急活動を指定管理者の使命として対応する。	・令和4年度該当なし		○		○	・月例報告 ・聞き取り
						大規模災害発生時の公園の特性、立地状況等に応じた災害対応の考え方(地域との連携、防災訓練、災害発生時の協力等)	○ 本公園は広域避難場所に指定されており、平常時における防災意識向上が重要であることから、地域と連携した防災講演会や防災イベントの開催、防災に関する訓練・研修等を行う。	・天候不良により防災関連イベントが中止となった。	・地元自治会の防災訓練に合わせたイベントで、次回は翌年度に実施する予定。今後は防災関連イベントの充実を期待する。	○		○	・月例報告 ・聞き取り
	(5)	地域と連携した魅力ある施設づくり	地域との連携体制、取組	5	4	多様な主体(地域人材、自治会、関係機関)との連携、協力体制の構築等の取組内容	○ 地域・各種団体との連携と協働を管理運営の基本に置き、これまでの東高根森林フォーラム等のボランティア意見交換会や自治会・町内会連絡協議会の継承と発展を進める。	・ボランティア意見交換会、自治会・町内会連絡調整会議が実施された。	・新型コロナウイルス感染症の影響で限られた連携、協力先となったため、今後更に関係団体が増え、地域との連携を継続していくことに期待する。	○	○	○	・月例報告 ・聞き取り
						ボランティア団体等の育成・連携、協働の取組内容	○ 園内ボランティアを指定管理事業の大切なサポーターとして位置付け、持続的なボランティア活動となるよう活動に参加する方々の「やりがい」を醸成していく。また、「楽しむ・理解する・体験する・参加交流する」を基本方針とし、地域のボランティア活動の発展に取り組む。	・園内ボランティアを発足し、清掃や花壇の手入れなどの活動が月4回程度行われた。	・今後は、提案されたテーマ別ボランティア活動やボランティアそのものを育てていく取組の実施が望まれる。	○		○	・月例報告 ・聞き取り
						周辺施設(他の公園・施設等)との交流・連携の内容	○ 当団体が指定管理者として、「川崎市緑化センター」や「川崎国際ゴルフ場」などを中心とした相互情報共有をはじめ、市散策道「長尾の散歩道」や「平瀬川健康ウオーカロード」等をフル活用し、県民の方々の健康増進と更なる地域への愛着を促進するなど、市内の施設や近隣の公園との連携に積極的に取り組む。	・川崎市緑化センターや近隣福祉施設と連携したイベントが開催された。	・提案書のとおり適切に運営されている。 ・引き続き、市内の施設等との連携に期待する。	○		○	・月例報告 ・聞き取り
						地元企業への業務委託等による迅速かつきめ細かいサービスの提供に向けた取組内容	○ 業務委託を行う場合には、地域企業への活用を最優先に考え、きめ細かいサービス提供に向けた取組を行う。	概ね事業計画どおり適切に実施された。 ・積極的に地元企業へ業務委託を行い、地元との連携交流を促進した。	・提案書のとおり適切に運営されている。 ・引き続き、きめ細かいサービス提供に向け、地域企業への活用を最優先にした取組を期待する。	○		○	・月例報告 ・聞き取り
	III 団体の業務遂行能力	(6)	コンプライアンス、社会貢献	コンプライアンス、社会貢献	5	4	指定管理業務を実施するために必要な団体等の企業倫理・諸規程の整備、施設設備の維持管理に関する法規や労働関係法規などの法令遵守の徹底に向けた取組の状況(労働条件審査の実施予定など施設職員に係る労働条件の確認の有無を含む)	○ 「行動基準」や「コンプライアンスマニュアル」の策定・周知、「コンプライアンス協議会」を設置し、全体方針や目標の策定・共有、グループ各社における取組の推進・モニタリング等を実施している。 ○ 社内に安全推進委員会を設置し、事故等の発生があれば、徹底的な原因究明を行い、再発防止策を検討する。	事業計画どおり適切に実施された。 ・コンプライアンスに関連する研修を実施した。 ・定期的に本部によるセルフモニタリング及びコンプライアンスチェックを行った。	・提案書のとおり適切に運営されている。 ・引き続き、コンプライアンス研修やセルフモニタリング等の実施を期待する。	○		○
指定管理業務を行う際の環境への配慮の状況							○ 「指定管理事業における環境負荷低減のアクションプラン」「循環型社会への取組み「かわさきチャレンジ・3R」の推進」「緑を使ったこどもへの環境教育」等に取り組む。	概ね事業計画どおり適切に実施された。 ・植生管理時に出た落ち葉等を活用した堆肥作りや子供向けの環境学習を実施した。	・提案されたこどもへの環境教育の充実を期待する。	○		○	・月例報告 ・聞き取り
法定雇用率の達成状況等、障害者雇用促進の考え方と実績							○ 障害者の雇用状況については、法定雇用率は未達成となっている。障害者雇用は人材派遣会社を通じて採用活動を行っている。	概ね事業計画どおり適切に実施された。 ・法定雇用障がい者数を達成していない。 ・清掃等の軽作業の一部を地元の社会福祉団体に委託した。 ・障がい者施設で生産された物品をイベント時に販売する機会を設けた。	・概ね提案書のとおり適切に運営されている。 ・法定雇用障がい者の採用活動を行い、達成に向け努めていることを期待する。 ・引き続き、地元の社会福祉団体への委託や、障がい者施設で生産された物品の販売などの取組の継続を期待する。	○		○	・月例報告 ・聞き取り
障害者差別解消法に基づく合理的配慮など、「ともに生きる社会かながわ憲章」の主旨を踏まえた取組							○ 障害者差別解消法及び「ともに生きる社会かながわ憲章」の制定主旨を踏まえ、来園された際に安心して利用しやすく、気軽に憩える環境を整える。	概ね事業計画どおり適切に実施された。 ・バリアフリーを活用し、車いす利用者向けのルートマップを作成した。 ・職員の手話研修を実施した。 ・筆談機を設置した。	・提案書のとおり適切に運営されている。 ・引き続き、障がい者が安心して利用しやすい環境づくりに努めるとともに、研修等の実施を期待する。	○		○	・月例報告 ・聞き取り
神奈川県手話言語条例への対応							○ ろう者とろう者以外の方が共存できる地域社会の実現を目指し、意思疎通の言語となる手話の普及に努める。	概ね事業計画どおり適切に実施された。 ・職員の手話研修を実施した。 ・筆談機を設置した。	・提案書のとおり適切に運営されている。 ・引き続き、障がい者が安心して利用しやすい環境づくりに努めるとともに、研修等の実施を期待する。	○		○	・月例報告 ・聞き取り
社会貢献活動等、CSRの考え方と実績、SDGs(持続可能な開発目標)への取組							○ 以下について取り組む ・地域のふれあいと健康づくりとしての場の開放 ・自然環境を活用した環境学習等の開催 ・各種講習会等における女性講師の登用	概ね事業計画どおり適切に実施された。 ・多数のイベントを開催し、地域のふれあいと健康づくりとしての場の開放を行った。 ・女性講師をお招きしてヨガ等のイベントを行った。	・提案書のとおり適切に運営されている。 ・引き続き、地域のふれあいと健康づくりに資するイベントや環境学習等SDGsにかかる取組を期待する。	○		○	・月例報告 ・聞き取り

評価項目					審査（評価）の視点 (C)	提案内容 (D)	指定期間 令和4年度の事業実績 (E)	所管課による課題分析等 (F)	事業実績の確認方法 (G)				
選定基準 大項目	選定基準中項目 (A)		小項目 (B)	配点					選定時の 評価点	実績報 告書	現地※	その他	
Ⅲ 団 体 の 業 務 遂 行 能	(7)	事故・不祥事への対応、個人 情報保護	事故・不祥事 への対応、個人 情報保護	5	4	募集開始の日から起算して過去3年 間の重大な事故または不祥事の有無 ならびに重大な事故等があった場合 の対応状況及び再発防止策構築状況	○ 過去3年間の重大な事故・不祥事はない。	・重大な事故・不祥事はない。	・提案内容のとおり（業務の基準及び提案書 のとおり）適切に運営している。 ・引き続き、重大な事故や不祥事を起こさ ないよう努めてもらいたい。	○		○	・月例報告 ・聞き取り
						個人情報保護についての方針・体 制、職員に対する教育・研修体制及 び個人情報の取扱いの状況	○ 関係法令並びに「神奈川県個人情報保護 条例」に基づき、適正かつ確実な情報の 管理及び運用を行う。	事業計画どおりマニュアルが作成された。 ・個人情報管理マニュアルを作成した。 ・個人情報に関する研修を実施した。	・提案書のとおり適切に運営されている。 ・引き続き、個人情報の適正かつ確実な 管理を期待する。	○		○	・月例報告 ・聞き取り

※「事業実績の確認方法(G)」欄のうちの「現地」の欄は、「指定期間 令和4年度の事業実績 (E)」欄の実績を現地で確認したことを示すもの。

選定基準別提案内容と事業実績の確認
(施設写真)

施設名	東高根森林公園
指定管理者名	株式会社石勝エクステリア
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日
施設所管課	都市公園課（横浜川崎治水事務所川崎治水センター）

※施設の概要が分かる写真を3～4枚程度掲載



1号池



古代芝生広場



ヨガ教室



キッチンカー試行